

製品安全性データシート

パシフィックサイエンス 株式会社

東京都 中央区銀座 5-15-1

担当部門・緊急連絡先：

営業部 星野吉秀

TEL 03-3546-8080、Fax 03-3546-8188

SDS No： 3096

作成日：2006 年 5 月 10 日

[製品名] ブレドール 691 (BREDOL 691)

[物質の特定]

単一商品・混合物の区別： 単一商品

化 学 名： ポリオキシエチレングリセリン脂肪酸エステル

成分及び含有量： ポリオキシエチレングリセリン脂肪酸エステル 100%

化学式又は構造式：

(これらは代表値であり規格でも全ての成分でもありません)

官報公示整理番号(化審法、安衛法)： 化審法：7-1329

消防法： 第4類第3石油類(水溶性) (危険品等級 III)

[危険有害性の分類]

分類の名称：

危 険 性： 可燃性液体

有 害 性：

環 境 影 響：

[応急措置方法]

吸入した場合： 吸入の可能性は無い。

皮膚に付着した場合： 水でよく洗浄する。必要に応じて医師の診察を受ける。

目に入った場合： すぐに緩やかな流水で最低 15 分間洗浄する。
異常が有る時など必要に応じて医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合： 清浄な水で口腔内をよく洗浄し、多量の水またはミルクを
飲ませる。大量に飲み込んだ時など必要に応じて
医師の診察を受ける。

SDS No： 3096 (1/5)

[火災時の措置方法]

消 火 方 法 : 噴霧、放水、泡若しくは粉末消火剤、炭酸ガス
移動可能な容器は火元から遠ざけ、安全な場所へ移す。
消火作業は必ず防護服を着用し、風上から行う。
引火性は低いが、火災に巻き込まれると延焼する。

特 記 事 項 :

[漏出した場合の措置方法]

浄 化 方 法 : 少量の漏出時には、保護具を着用し、乾燥砂、土、おがくずなどの不活性物質に吸収させて別容器に回収し、廃棄する。
残りは多量の水で洗い流す。
多量の漏出時には、保護具を着用し、盛り土で囲ってそれ以上の流出を防止し安全な場所へ導いてから、密閉できる別容器に集め取る。残りは多量の水で洗い流す。

環境に対する影響への留意点 : 流出した製品が高濃度で大量に下水、井戸、河川、海洋などに排出され、環境への悪影響を起こさない様に注意する。

[取り扱い及び保管に関する注意事項]

取 扱 扱 扱 : 容器を転倒させる、落下させる、衝撃を与える、引きずる等の乱暴な取扱をしない。(内容物漏洩防止)

保 管 : 消防法危険物第4類第3石油類に準じ保管する。
風通しの良好な乾燥した冷暗所に保管する。
使用途中の半端容器は、使用后必ず密閉保管する。

[暴露防止措置]

設備対策 : 取扱作業所近くに手洗い、洗眼設備、シャワーなどの設置が望ましい。

人体保護具 : プラスチック製の安全眼鏡、安全ゴーグル、顔面保護具、ゴム手袋、保護衣(長袖)、作業靴

管理濃度 : 設定されていない。

[危険性情報（安定性・反応性）]

引火点	: 100 °C以上
発火点	: 150 °C以上
爆発限界	: 無し
可燃性	: 可燃性
発火性（自然発火性、水との反応性）	: 無し
酸化性	: 無し
自己反応性・爆発性	: 無し
粉塵爆発性	: 無し
安定性	: 安定
反応性	: 無し

[物理的・化学的特性]

外観等	: 黄色液状
沸点	: 100 °C以上
融点	: 約-20 °C
揮発点	: 無し
比重（20 °C）	: 1.010 kg/m ³
pH（1 %水溶液）	: 5.5～7.5
粘度	: 800 mPa·s（20 °C）
溶解度（水、20 °C）	: 部分溶解
（有機溶剤）	: エタノールに溶解

（以上のデータは一般性状であり、規格値ではありません）

[有害性情報（人体についての症例、疫学的情報を含む）]

皮膚腐食性	: 特に無し
刺激性（眼）	: 僅かに刺激性あり。
刺激性（皮膚）	: 長期にわたり頻繁に接触していると、 一時的に赤みを帯びたり荒れたりすることがある
感さく性	: データ無し
亜急性毒性	: データ無し
急性毒性	: 微かに急性毒性あり (LD ₅₀ ラット経口投与) 5000 mg/kg 以上
発ガン性	: データ無し
変異原性	: データ無し
生殖毒性	: データ無し
催奇形性	: データ無し
その他	:

[環境に対する影響の明細]

生 分 解 性	:
生 体 蓄 積 性	: 生体蓄積性は無いと思われる
魚毒性	: L C ₅₀ (96 時間) さかな : 100 mg/l 以上 (類似品目の試験結果からの概算)
その他	: B O D 60%以下、2 8 日 Modified MITI Test (OECD301C) (類似品目の試験結果からの概算)
	C O D (M n) 未測定

[廃棄方法に関する注意事項]

空容器を廃棄する場合は、内容物を残さず使用し、廃棄する。

内容物を廃棄する場合は、それぞれの地域の法令に従う。

焼却できるが、専門の廃棄物処理業者に委託処理するのが好ましい。

[輸送に関する適用法規、注意事項]

消防法	:	第 4 類第 3 石油類（危険品等級 III）
IMDG (SEA)	:	UN No. 適用なし、Class 適用なし、 Packing Group 適用なし、EmS 適用なし MFAG 適用なし、Marine Pollutant 適用なし
IATA/ICAO(Air)	:	UN No. 適用なし、Class 適用なし Packing Group 適用なし
ADR/RID (Road/Rail)	:	UN No. 適用なし、Class 適用なし、Item No. 適用なし

[その他の情報]